



NO.1292

11月15日

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二一四四八
F 四三二一四四七



汗して働く人を切り捨てるな

「かけある記」

前衆議院議員 畠山和也

再び新型コロナウイルスの感染が広がっています。これまでも「休業と補償はセツト」「雇用調整助成金の延長・拡充」「医療機関の減収補てん」など求めてきました。引き続き要請していきます。お困りごとなどは、遠慮なく日本共産党へご相談ください。

広い北海道は医師・看護師が足りない。え、みずからの感染リスクもあるために、検査体制・医療体制を確保することに大変な苦勞があります。社会保障予算を抑え続けてきた、政治の責任の重さを痛感します。各地の実態を聞いた、真つ先に「自助」を掲げた菅首相への腹立たしさが込み上げてきます。

といい、これからの雇用と地域経済を守ることに力を尽くさなければなりません。

私が育った宮城県石巻市にも日本製紙の工場があります。前身である十條製紙の名の方が私にはなじみがあつて、工場周辺の事業所へ弁当を配達する親についていった記憶があります。汗を流して働く大人の姿や、わが家の食堂も社会とつながりあっているのだと知ることができたのでした。

デジタル化の進展とコロナ禍での需要減少が重なり、日本製紙釧路工場が紙生産の終了を発表しました。衝撃的です。地元の関連取引会社は十数社あります。

政府の成長戦略会議では、コロナを機に「中小企業の数を中心以下に」との主張が出ています。地域に根づく業者や働く人を冷たく切り捨てる発想に、私は怒り心頭。日本共産党を躍進させ、必ず政権を変える、思いでいっぱいです。

士別市 本庁舎視察

網走市議会議員会が呼びかけた士別市の新庁舎視察が4日に行われました。密を避けるため、それぞれ分散して現地集合・解散で行われました。特徴として予算は33億円以内

とし、基本計画は北海道日建設計、基本設計は(株)久米設計、基本・実施設計は清水建設(株)、工事監理が(株)ドーコン

と別々に発注していました。また、各種窓口を1階に集約してワンフロワーサービス化しており、市民が利用しやすく配慮されています。議会棟もコンパクトで、議場は机も可動式で、多目的に使用できるように工夫されています。

網走の庁舎も、これから基本設計・実施設計がつけられませんが、たいへん参考になる視察でした。

松浦春樹も



先日、地域の後援会員や支持者を訪問して、お話を伺いました。

日本学術会議の任命拒否問題での菅首相の記者会見や国会答弁などについて、「答弁するたびに話が違つて、つじつまが合わなくなっている。ウソをついていることが分かる。あれはひどい、安倍晋三前首相より悪いし恐ろしい感じがするわ」と言っていました。

マスコミが「苦勞人であつたき上げの政治家」と報じ、首相就任時には高い支持率でしたが、学術会議の問題で、すっかりメッキがはがれて支持率も下がつていようです。

あるコメンテーターが「日本学術会議の推薦名簿を一方的に拒否し、理由も示さないのは間違い。学者は真理を求めろのが仕事なので、大変なところに手を付けてしまつた」と述べていましたが、まさにその通りです。

学者が戦前、戦争に協力させられた歴史の反省から学術会議ができたのです。戦前の誤つた歴史を繰り返さないためにも菅首相の暴挙は許してはなりません。

村や野に



NATOに加盟するベルギーで核兵器禁止条約に署名

名を求める声、アメリカが配備する核兵器の撤去を求める声が高まっています。核兵器禁止条約の発効がきまり、条約が大きな力を発揮しているといえます。

ノーベル平和賞を受賞したICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)のベアトリス・フィン事務局長が、鍵を握るのは核保有国ではなく、核保有国を擁護する日本などの国々の動向であり、日本が政策転換すれば世界にとつともない衝撃を与え、歴史を変える瞬間になるとコメントしています。

広島・長崎の悲劇を繰り返すな、悲惨な経験は私たちが最後にして欲しいと日本の被爆者が訴え続けた結果、世界の動きがここまで来ています。先日、日本国が署名批准するよう求める新たな署名がスタートしました。世界中が廃絶できるかどうかを注目しています。日本が世界に衝撃を与える時が来るよう、私も頑張ります。

流水

「喝！」菅首相の学術会議人事介入は、憲法違反であり、絶対許してはならない!!コロナ感染症は世界中に大きく拡大、

アメリカでは1日の感染者が11万人を超え、フランスでも5万人と、ヨーロッパ全土で経済封鎖すると発表。菅首相、所信表明演説でコロナ対策に一言も触れなかった。北海道、過去最高のコロナ感染者を確認、集団感染は地方にも拡大した。早急にPCR検査をいづでも、誰でも無料で検査が受けられる様にと望むものです!!▼久しぶりの駒場木の広場、暗かった森は、金色の光に満ち溢れ木の葉が積もり、ガランとした空は青く高かった。▼今年初めて栽培した秋大根は見事に育ち、大豊作も、糠喜び、大根に虫が入って全滅。浜小清水の温泉で会う私の野菜作りの師匠に聞けば、2年前より発生、秋が暖かく、霜が遅いせいではと、農薬と、散布時期を教えてください。『実は、私は転んで膝を痛め入院、妻に大根の消毒を指示したが忘れて、私の所も全滅さ。刑務所の野菜即売会に朝早く友人と並んだが凄いなで何も買えなかつた』と大笑い。つられて皆も大笑い、至福の温泉となった。雨上がり、スコップで畠を耕し、春収穫のホウレン草の種を蒔いた。

アスリート爺